

床のお手入れ

—FLOOR CARE—

★ワックス掛けの手順★

1 床面をきれいにします。

ゴミやホコリを取り除いた後（掃除機掛け、雑巾拭き等）、汚れに応じて中性洗剤や専用クリーナーを水で薄めスポンジまたはタオルで床面の汚れを取り除いてください。



2 洗剤分が残らない様に拭き上げてください。

ワックスを塗る床面に洗剤や油分が残っていると、ワックスが均一にのらない場合があり白化の原因になりますので、表面の洗剤を充分に水拭きして完全に取ってください。

※床面の溝や目地にも洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。

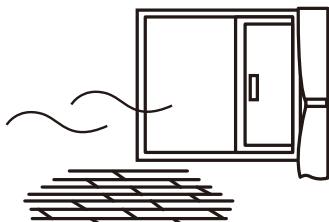
※新しいフローリング材は工場出荷時のブロッキング防止剤（油分）により、ワックスの密着が悪くなる事がありますので必ず洗剤拭きを行って下さい。



3 床面を完全に乾燥させてください。

水拭き後、完全に乾くまで待ちます。

※約半日以上乾燥させてください。乾燥が不十分ですと密着不良になります。



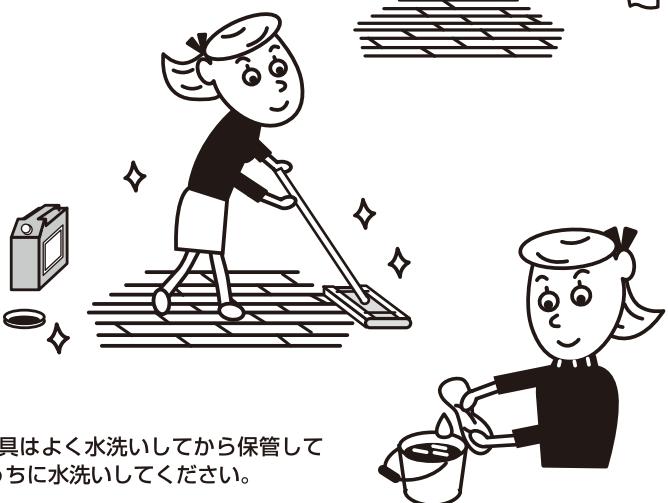
4 ワックスを塗ります。

●適当な容器に床ワックスを小分けし、乾いたタオルかモップに浸してから軽く絞り（しづくが落ちない程度）薄く均一に塗り広げてください。

●上手なワックス掛けのコツは、一度にたくさん塗らず、1回毎によく乾かして格子状に2~3回塗り重ねるとすばらしいツヤに仕上がります。

●重ね塗りの乾燥の目安は風通しを良くして20~30分経過後、ワックスを塗った床面を指で触れ、濡れた感じがなくなればOKです。

※ワックス専用モップを使えば、さらに楽に、キレイに仕上がります。



5 使用した用具を水洗いします。

ワックス、クリーナーを使用した後のタオルやモップなどの清掃用具はよく水洗いしてから保管してください。特にワックスを使用した後の用具はワックスが乾かないうちに水洗いしてください。

普段のお手入れ方法

①日常のお手入れはゴミやホコリを取り除き、乾いたタオルやモップで拭き上げるだけでOKです。

★化学雑巾をフローリング上に長時間放置しておくとワックスが変色するおそれがあります。

★化学雑巾を水濡れ箇所には絶対に使用しないでください。白化の原因になります。

②汚れがひどくなればフローリング用中性洗剤を水でうすめ、タオルやモップに含ませ汚れを取り、固く絞った雑巾で水拭きしてください。

★塗り直しは半年~1年に1回が目安です。

ご注意

- ・床材によってはワックス使用不可のものや、ワックスが付着しにくい場合がありますので、確認するとともに、目立たない所で必ず試し塗りをしてください。
- ・乾かないうちに歩くと足跡が残ります。また乾燥途中で触るとムラになりますのご注意ください。
- ・塗布後24時間程度は床に水をこぼしたり、硬いものを引きずったりしないでください。
- ・ワックスの被膜上を水分（水滴等）で長時間さらしますと、その部分だけまれに白っぽくなる場合があります。汚れ・水分・水滴は素早く取り除いてください。
- ・ワックス掛けは天気のよい日を選び、室温が低すぎたり湿度が高すぎる日は避けてください。